

平成 28 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

県 民 環 境 部

目 次

| | | |
|-----|-----------------------|----|
| I | 平成28年度県民環境部主要施策の成果の概要 | 1 |
| II | 主要事業の内容及び成果 | 4 |
| III | 歳入歳出決算額 | 13 |
| 1 | 一般会計決算額 | 13 |
| (1) | 歳入決算額 | 13 |
| (2) | 歳出決算額 | 14 |
| 2 | 特別会計決算額 | 15 |
| (1) | 歳入決算額 | 15 |
| (2) | 歳出決算額 | 15 |

I 平成28年度 県民環境部主要施策の成果の概要

1 県民との協働事業の推進

(県民環境政策課)

県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなどの県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するための各種支援事業等を行うなど、県民との協働事業の推進を図った。

さらに、大規模災害被災者等支援基金を活用し、平成28年熊本地震の発災後、速やかに被災地との交流支援事業を実施した。

2 人権を尊重する社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者などの様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体が実施する創意工夫のある取組みを支援し、市町村や民間団体との連携・協力を図った。

また、人権教育・啓発推進の中心的役割を果たす拠点である人権教育啓発推進センター「あいぼーと徳島」の適正な運営を図った。

さらに、市町が実施する隣保館整備事業等に対して補助を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能を強化するなど、地域住民の一層の交流促進を図った。

3 男女共同参画社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

男女共同参画社会の実現に向けて、「徳島県男女共同参画基本計画（第3次）」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催、支援するなど、県民意識の高揚を図った。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」において、県民と協働し「フレアキャンパス講座」を展開するとともに、「輝く女性応援フェスティバル」等を開催し、女性の活躍推進を図った。

さらに「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶を目指し、若年層をも対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組み、関係機関との連携を強化するなどDV対策の推進を図るとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を県内3圏域に開設し、重大な人権侵害である性暴力の被害者に対する相談支援体制の整備を図った。

4 次世代育成支援対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「徳島県子どもはぐくみ条例」に基づき、「子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合える徳島」の実現を目指し、平成27年3月に策定した「第2期徳島はぐくみプラン」に基づく各種施策を推進するとともに、結婚、妊娠・出産、子育てまでの一貫した「切れ目のない支援」を地域の実情に応じて実施した。特に、結婚支援については、県の拠点として、「とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）」を設置し、結婚支援システムの運営による出逢いの場の提供や独身者を後押しするサポーターの養成などを行うとともに、地域の特性を活かした結婚支援事業を実施した。

さらに、平成27年度から本格施行された「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童の解消に向けた保育所、認定こども園の整備や保育士の確保、「小一の壁」の打破に向けた「放課後子ども総合プラン」の推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努めた。

また、増加する児童虐待問題に対応するため、こども女性相談センターの体制強化や広報・啓発事業などを実施したほか、虐待の早期発見・早期対応を図るため、関係機関からなる市町村要保護児童対策地域協議会の活動を推進するとともに、県レベルでの要保護児童対策協議会を活用し、関係機関相互の連携強化を図った。

さらに、ひとり親家庭等のさらなる自立の促進と子どもの養育環境の向上を図るため、平成27年3月に策定した「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に沿って、ひとり親家庭が自立し安心していきいきと子育てができる環境づくりに向けて、就業及び生活面における幅広い施策を総合的に推進した。

5 青少年対策の推進

(次世代育成・青少年課)

策定から5年を経過した「とくしま青少年プラン2012」を見直し、青少年健全育成施策の基本指針となる新たな「とくしま青少年プラン2017」を策定し、全ての青少年が自立・活躍できる社会づくりを目指し、施策を推進していくこととした。

また、次代を担う地方創生の若手リーダーを養成するフューチャーセッション等を実施する一方、困難を抱えた子ども・若者を支援する取組みや青少年に有害な環境の浄化、非行防止に向けた活動を実施した。

さらに、「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」においては、青少年はもとより幅広い層の県民への総合サービス拠点としてPFI事業者による魅力ある管理運営を行った。

6 文化の振興

(とくしま文化振興課)

全国初二度の国民文化祭の成果を活かし、「文化の力によるまちづくり」を理念に、「あわ文化の創造・発信・活用」を推し進めるほか、県民の文化活動を支援し、文化による交流拡大、地域活性化を推進した。また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの「文化プログラム」が始まる好機を捉え、「あわ文化4大モチーフ」を活かした「徳島ならではの事業」のさらなる展開を図るとともに、「あわ文化」を世界に発信し、次世代・後継者育成の取組みを強化した。

さらに、引き続き本県の文化活動の拠点となるあわぎんホール(郷土文化会館)、文学書道館及び阿波十郎兵衛屋敷の魅力ある管理運営を行った。

7 スポーツの普及振興

(県民スポーツ課)

子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国体の順位向上をはじめ、オリンピック選手の輩出など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」を図った。

また、「ラグビーワールドカップ2019」や「東京オリンピック・パラリンピック2020」のキャンプ地誘致と「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進め、スポーツを通じた交流拡大を図った。

8 総合的な環境施策の推進

(環境首都課)

本県の豊かな自然環境を活かした世界に誇れる「環境首都・新次元とくしま」の実現を目指し、あらゆる主体の行動指針であり、行動規範となる「環境首都とくしま・未来創造憲章」の普及を進めるとともに、環境活動の拠点である「エコみらいとくしま(環境首都とくしま創造センター)」において、「とくしま環境県民会議」を中心とした県民活動としての地球温暖化対策やごみ減量化など、各種環境施策の推進や多様な環境活動を一元的に支援するほか、特に、次代を担う若年者に対する環境学習・教育を人材・知識等の面から総合的にサポートした。

さらに、COP21の歴史的合意を受け、「脱炭素社会」に向けた道筋を早期に本格化し、県民総ぐるみの環境学習・教育や普及啓発の充実強化を図るため、「エコみらいとくしま」を整備した。

9 地球温暖化対策の推進

(環境首都課)

徳島の豊かな環境を将来世代に継承していくため、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」と、気候変動の影響に対応する「適応策」を両輪とした取組みを展開し、「地球温暖化対策推進計画」等に基づく総合的な温暖化対策を実施した。

また、本県に豊富に存在する自然エネルギーを活用した「エネルギーの地産地消」や、水素エネルギー導入施策の積極展開による「水素社会の早期実現」に向けた取組みを推進した。

10 人と自然との調和の推進

(環境首都課)

本県の貴重な自然について適正な保護と利用を図りながら、自然公園等の施設整備に努めた。

- 11 循環型社会形成の推進** (環境指導課)
第四期徳島県廃棄物処理計画に基づき、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムを見直し、廃棄物の発生抑制や、再使用・再生利用などによる資源の循環的な利用を基調とする循環型社会の形成に努めた。
- 12 産業廃棄物処理対策の推進** (環境指導課)
不法投棄等の不適正処理の防止のため、不法投棄監視ボランティアとの協働等による監視、指導を行うとともに、処理業者等に対する定期的な立入調査を実施し、産業廃棄物の適正処理を推進した。
また、環境再生保全機構に設けられているポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金に対して補助することにより、ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の早期処理推進を図った。
- 13 一般廃棄物処理対策の推進** (環境指導課)
一般廃棄物の減量化・再使用・再生利用及び適正処理を推進するため、関係市町村等に対して技術的援助を行った。
- 14 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染等対策の推進** (環境管理課)
公害防止対策の推進を図るため、大気・水質環境等を常時監視するとともに、工場・事業場への立入調査等を実施して発生源に対する指導等を行った。
また、化学物質の適正な管理の促進、汚染土壌の拡散防止対策、建築物の解体工事に伴うアスベスト飛散防止対策等に取り組み、環境汚染の未然防止に努めた。
- 15 環境影響評価の推進** (環境管理課)
開発行為等の実施に際し、環境影響評価の審査及び指導を行い、生活環境や自然環境の保全に努めた。

Ⅱ 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

| 項 目 | 事 業 名 | 事業内容及び成果 |
|-----------------|------------------------|---|
| 県民との協働事業の推進 | 吉野川交流推進費 | 川を生かした個性的で魅力ある地域づくり等の推進を図るため、吉野川を取り巻く多様な連携・交流の推進や県内外に向けての情報発信等を行う「吉野川交流推進会議」の運営を支援した。(240) |
| | 地域活力再生ボランティア活動促進事業 | 人口減少・少子高齢化により低下が懸念されている地域活力の再生に向け、県民のボランティア活動を促進するため、「とくしまボランティア推進センター」を拠点として、時代の変化を見据え、地域の抱える課題に対応した各種支援事業を実施した。(17,859) |
| | とくしまパートナーシップ推進事業 | 「とくしまパートナーシップ」の推進に向け、NPO、ボランティア、地域づくりなどの県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するため、「とくしま県民活動プラザ」を拠点として、活動・交流の場の提供など各種支援事業を実施した。(38,415) |
| | がんばるNPO応援事業 | 県民の寄附意識の醸成やNPO活動への参加を推進するため、NPO活動応援キャンペーンや現地研修会を実施した。また徳島県版条例個別指定制度の活用を促すため、NPO法人を対象とした個別相談や各種研修、指定アドバイザーの派遣等を行った。(2,527) |
| | 被災者等支援事業 | 大規模災害被災地の復旧・復興の一助とするため、被災地の支援のあり方の検討や、被災地を支援する団体の支援体制の強化に繋げるとともに、大規模災害被災者等支援基金の周知を図った。(267) |
| 人権を尊重する社会づくりの推進 | 人権教育・啓発総合調整事業 | 「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」を推進するため、同和問題をはじめ広く人権全般についての各種啓発事業を実施した。(26,132) |
| | 人権教育啓発推進センター運営費 | 人権教育啓発推進の中心的拠点である人権教育啓発推進センター「あいぼーと徳島」を運営するとともに、人権教育啓発や人権相談等各種事業を実施した。(79,213) |
| | みんなが主役の人権啓発推進事業 | 人権に関わるNPOなどの民間団体の育成を図るため、団体が実施する人権啓発推進に関する創意工夫のある取組みを募集し、支援した。(2,823) |
| | あいぼーとサテライトカレッジ人権啓発推進事業 | 人権尊重の理念の理解・共感を図るため、県内3圏域で展開する大学サテライトオフィスを活用し、県民参加型の人権啓発事業を実施した。(1,165) |

| | | |
|-------------------------|---------------------|---|
| 人権を尊重する社会づくりの推進 (続き) | 若者発！人権啓発映像コンテンツ発信事業 | 現在の社会情勢を反映した喫緊の人権課題への啓発を推進するため、若者を対象に人権啓発映像コンテンツを募集し、県民に発信した。 (1, 153) |
| | 隣保館整備事業費補助金 | 生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行っている隣保館の老朽化対策等を推進するため、市町が行う修繕等に対して助成を行った。 (14, 805) |
| | 隣保館運営費 | 住民に対する各種相談事業や交流事業等の隣保館活動を総合的に実施するため、市町に対しその運営費を助成した。 (260, 812) |
| | いきいき隣保館支援事業 | 隣保館の相談機能の強化と交流の拠点としての機能の充実を図るため、レベルアップ研修等の実施について支援した。 (2, 126) |
| 男女共同参画社会づくりの推進 | 輝く新未来へ！「女性のチカラ」応援事業 | 女性活躍推進法の全面施行や、男女共同参画交流センター開設10周年を機に、更なる社会全体の「女性の活躍推進」への機運醸成や意識改革を図るため、「輝く女性応援フェスティバル2016」を開催した。 (2, 282) |
| | 男女共同参画交流センター運営事業 | 県民の男女共同参画の活動を支え、交流や情報の収集・提供を活発化するため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」の運営を行った。 (46, 729) |
| | フレアキャンパス開講事業 | 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発や人材育成を行うため、男女共同参画交流センターにおいて、各種講座等を開催した。 (3, 052) |
| | 若年層からの「ストップ！DV」推進事業 | 重大な人権侵害であるDV根絶のため「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDVセミナーを実施し、若年層からのDV予防教育・啓発を行った。 (1, 348) |
| | DV被害者自立支援事業 | 配偶者等からの暴力防止と被害者の自立支援の充実・強化を図るため、関係機関との連携強化や民間団体の活動支援などを実施した。 (2, 298) |
| | 性暴力被害者支援センター運営費 | 性暴力被害者への支援の充実を図るため、女性相談員による相談受付や関係機関と連携した産婦人科医療、心理カウンセリングなどの支援を実施した。 (6, 318) |

| 項 目 | 事 業 名 | 事業内容及び成果 |
|--------------|-----------------|---|
| 次世代育成支援対策の推進 | はぐくみ情報発信強化事業 | 「妊娠・出産、子育て」に関する情報を県民や企業・団体等へ効果的に発信するため、ポータルサイトである「とくしまはぐくみネット」に情報を一元化するとともに、コンテンツの充実等の運営を行った。 (1,700) |
| | 地域少子化対策強化事業 | 本県の危機的な少子化の進行に歯止めをかけるため、市町村と連携しながら、「結婚、妊娠・出産、子育て」の「切れ目のない支援」を地域の実情に応じて実施した。 (85,660) |
| | 子育て総合支援センター運営費 | 地域の子育て機能の総合力を高め、次世代育成支援を推進するため、子育て支援団体のネットワーク形成、子育て支援関係者に対する情報提供、専門的な相談への対応等の機能を持つ「子育て総合支援センターみらい」の運営を行った。 (7,565) |
| | とくしま結婚支援プロジェクト | 未婚・晩婚化対策として社会全体で結婚支援に取り組むため、「とくしまマリッジサポートセンター（マリッサとくしま）」を設置し、イベントの開催など出逢いの場の提供や独身者を後押しするサポートの養成を行うほか、地域の特性を活かした結婚支援事業を実施した。 (56,911) |
| | 放課後子ども総合プラン推進事業 | 「放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進した。 (33,405) |
| | 放課後児童対策事業費 | 就労等により、昼間家庭に保護者がいない小学校に就学している児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行った。 (308,776) |
| | 保育人材確保等推進事業 | 子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生み育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進した。 (22,239) |
| | 保育士修学資金等貸付事業 | 保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等の貸付に関し、補助を行った。 (718,213) |

| | | |
|----------------------|--|---|
| 次世代育成支援対策の推進 (続き) | 地域子育て総合支援交付金事業 | 地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行った。(295,709) |
| | 子ども・子育て支援新制度推進交付金事業 | 子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援した。(52,012) |
| | 阿波っ子はぐくみ保育料助成事業 | 多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行った。(153,907) |
| | 認定こども園整備事業費補助金 | 教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行った。(306,709) |
| | 退所児童アフターケア事業 | 児童養護施設を退所した子ども等に対し、生活や就業に関する相談に応じるため、相談室及び子どもが集まることができる設備を設けるとともに、相談支援員を配置した。(3,900) |
| | 退所児童自立支援資金貸付事業 | 児童の自立促進を図るため、児童養護施設等の退所児童等に対する、住居費等の貸付に関し、補助を行った。(71,234) |
| | 児童虐待防止啓発事業 | 広く県民に児童虐待問題に対する関心を高め、子どもを守る意識の醸成を図るため、オレンジリボンたすきリレーマラソン及びゴール地点での啓発イベントを開催した。(700) |
| | “STOP児童虐待”児童相談所体制強化事業 | 児童虐待に迅速、適切に対応し、児童の安全の確保、児童虐待の防止を図るため、こども女性相談センターの相談機能等の強化を行った。(14,300) |
| | 里親委託推進・支援等事業 | 保護を要する子どもの福祉の向上を図るため、子どもと里親のマッチングや里親家庭訪問を行うなど、里親委託の推進と里親家庭の総合的な支援を行った。(1,309) |
| | ひとり親家庭自立支援給付事業 | ひとり親家庭の自立を支援するため、能力開発に必要な経費の一部や資格取得期間中の生活費の一部を支給した。(10,410) |
| ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 | 高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親を支援するため、入学準備金及び就職準備金の貸付に関し、補助を行った。(88,598) | |

| 項 目 | 事 業 名 | 事業内容及び成果 |
|----------------------|----------------------|---|
| 次世代育成支援対策の推進 (続き) | ひとり親家庭就労専門支援事業 | 多様な問題を抱えるひとり親家庭の就業に対する支援を強化し、積極的な就労支援を行うため、「ひとり親家庭就業支援専門員」を配置し、生活や子育てなど様々な悩みに応じる母子・父子自立支援員と連携してひとり親家庭に対する総合的な支援を行った。(2,554) |
| | ひとり親家庭等医療費助成事業補助金 | ひとり親家庭の親及びその扶養する児童並びに父母のない児童の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費の一部を助成した。(16,677) |
| | ひとり親家庭等まるごと応援事業 | ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定を図るため、ひとり親家庭等が抱える多くの複雑な問題に対し、就業及び生活面において幅広く総合的に支援した。(19,221) |
| | 児童保護措置費 | 児童福祉法に基づき、児童の心身の安全及び適切な養育環境を確保し、心身の健やかな発達及び社会的な自立を促進するため、児童福祉施設への措置に要する経費の一部を負担した。(3,331,425) |
| 青少年対策の推進 | とくしま若者未来夢づくりセンター推進事業 | 徳島の未来を担う若者が、郷土に誇りと愛着を持ち、結婚や子育て、働く地として魅力ある徳島をつくるため、地方創生につながる若者に身近なテーマに沿った課題解決と未来創造のための話し合い(フューチャーセッション)を実施するとともに、ファシリテーター体験講座を実施した。(3,200) |
| | 子ども・若者サポートネットワーク推進事業 | 関係機関や地域ボランティアなどの支援ネットワークを強化し、困難を抱えた子ども・若者を社会的自立に導くため、支援者養成講座を実施するとともに、様々な課題等について意見交換を行った。(2,796) |
| | 青少年活動支援事業 | 心豊かで主体的に行動できる、元気で自立した青少年の育成を図るため、青少年センターを中心に、青少年に対する各種講座を実施するとともに、青少年リーダーの養成、青少年団体の育成・支援等を行った。(7,369) |
| | ユースサポーター活動促進事業 | 各地域の子ども・若者の支援者としての「ユースサポーター」の活動を促進するとともに、関係機関と連携し、インターネットによる有害環境の浄化を行った。(1,600) |
| | 青少年センター整備運営事業 | 青少年はもとより幅広い県民への総合サービス拠点として、PFI事業者による青少年センターの維持管理・運営を行った。(227,226) |

| | | |
|-----------|---------------------------|--|
| 文化の振興 | 「とくしま“歓喜の歌”プロジェクト」推進事業 | 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を千載一遇のチャンスと捉え、「あわ文化」の発信力を強化するため、「第九」アジア初演の地である本県において、これまでにない参加型の演奏会を開催した。 (110,977) |
| | あわ文化プログラム推進事業 | 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を千載一遇のチャンスと捉え、阿波おどりをはじめとする「あわ文化4大モチーフ」の発信力を強化するため、文化立県とくしま推進基金を拡充するなど、国の「文化プログラム」を見据えた取組みを推進した。 (359,564) |
| | とくしまきりぎり芸術文化事業 | 文化の力による地域活性化を推進するため、文化芸術活動への積極的な支援や、徳島の文化資源に磨きをかけ全国に発信するなど、「あわ文化」の一層の振興を図った。 (48,041) |
| | 県民文化祭開催事業費 | 国民文化祭の成果を継承し、更なる発展を図るため、県民の文化活動の発表と鑑賞の機会を広く提供した。 (9,404) |
| | 「文化プログラム」徳島グレードアップ事業 | 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「文化プログラム」が始まる好機を捉え、「あわ文化」の更なる進化を加速するため、映像と生演奏による新感覚のシネマライブ上演や「ジャパンプルー・藍色」を支える「阿波藍」の価値と魅力を再発見する作品展などを実施した。 (20,179) |
| スポーツの普及振興 | 3大国際スポーツ大会「スポーツ・レガシー創出」事業 | 日本で開催される3大国際スポーツ大会の「キャンプ地や開催地の誘致実現」と「レガシー創出」に取り組むため、海外チーム関係者との事前交流や日本代表選手の創出に向けたスポーツ環境の整備等を継続的・戦略的に実施した。 (300,000) |
| | 関西ワールドマスターズゲームズ2021開催準備費 | 生涯スポーツの普及・振興を図り、地域活性化を促進するため、生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ2021関西」(H29.3.14大会名称変更)の開催に向けた組織委員会等の運営費を負担した。 (15,025) |
| | 「自転車でつながる人・まち」づくりプロジェクト | 県民の運動実施率向上や健康増進、観光・文化の振興等を図るため、県内サイクルスポーツイベントの充実と継続的な開催を実施し、「自転車王国とくしま」のブランドを発信した。 (2,411) |
| | スポーツの力で地域活性化事業 | 地域住民の誰もが健康で豊かな生活を送れる地域社会づくりを実現するため、「総合型地域スポーツクラブ」に対して多面的な支援を行うとともに、スポーツ活動を通して地域の諸課題を解決する創意工夫ある取組みを支援した。 (11,662) |

| 項 目 | 事 業 名 | 事業内容及び成果 |
|---------------|-------------------------------------|--|
| スポーツの普及振興（続き） | 国民体育大会派遣費 | 平成28年度の国民体育大会本大会（岩手県）、冬季大会及びその予選に選手等を派遣するため、旅費・宿泊費等必要な経費を補助した。 (56,931) |
| | スポーツ王国とくしま推進基金造成費補助金 (社会体育振興事業費) | 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」を視野に入れた競技力向上をはじめとするスポーツ振興をさらに支援するため、「スポーツ王国とくしま推進基金」の造成費を補助した。 (30,000) |
| | 競技スポーツ重点強化対策事業 | 競技スポーツの重点的な強化を図るため、競技団体の選手強化を支援するとともに、国体選手等を対象とした検診を行うなど、スポーツ医科学面からのサポートを行った。 (47,168) |
| | 徳島育ち競技力向上プロジェクト | 本県出身選手の全国大会等での活躍に資するため、優れた素質を有するジュニア競技者を発掘し、トップレベルの競技者へと育てる一貫指導システムを構築するとともに、トップ指導者を養成した。 (20,065) |
| 総合的な環境施策の推進 | 「拡がる」環境活動普及啓発事業 | 次代を担う若者の環境意識の向上をさらに促進するため、「環境首都とくしま・未来創造憲章」を活用した、地球温暖化対策や環境学習等についてNPOや学生等と連携した取組みを実施した。 (7,578) |
| | とくしまから発信！3Rアクション事業 | 循環型社会・脱炭素社会の構築に必要な3Rの推進や環境活動への参画を促進するため、環境活動団体や企業、学校の取組みを発信する「とくしま3Rフェスティバル」を第11回3R推進全国大会にあわせて開催した。 (1,550) |
| | 環境首都とくしま創造センター運営事業 | 「環境首都とくしま」の実現を目指すため、環境活動の拠点である「環境首都とくしま創造センター」の運営を行い、環境学習・教育や地球温暖化対策などの取組みを支援した。 (4,646) |
| | 新たな「環境活動連携拠点」整備事業 | COP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）の歴史的合意を受け、「脱炭素社会」に向けた道筋を早期に本格化し、県民総ぐるみの環境教育・学習や普及啓発の充実強化を図るため、「環境首都・新次元とくしま」のプラットフォームとなる拠点を整備した。 (99,528) |
| 地球温暖化対策の推進 | 未来へ繋ぐ地球温暖化対策推進事業 | 徳島の豊かな環境を将来世代に継承していくため、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」と、気候変動の影響に対応する「適応策」を両輪とした取組みを展開し、「地球温暖化対策推進計画」等に基づく総合的な温暖化対策を実施した。 (3,846) |

| | | |
|----------------|-----------------------|--|
| 地球温暖化対策の推進（続き） | 地球にやさしい環境県民運動推進事業 | 地球温暖化の防止やリサイクル等の活動を推進するため、県民・事業者・行政からなる「とくしま環境県民会議」を中核として、県内各主体の積極的・主体的な実践行動と県民をあげた取組みを展開した。 (6, 030) |
| | 自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付事業 | 事業者における自然エネルギー関連設備をはじめとした創エネ・蓄エネ・省エネ設備の導入を促進するため、金融機関を通じて低利の融資を実施した。 (77, 700) |
| | 自然エネルギー等導入推進事業 | 自然エネルギーを導入した災害に強いまちづくりを推進するため、防災拠点等に対する自然エネルギー発電設備や蓄電池等の導入を促進した。 (252, 686) |
| | 水素エネルギー活用未来創造事業 | 本県における「水素社会の早期実現」を加速化するため、県内で生成される「副生水素」の活用を検討するとともに、県内各圏域での移動式水素ステーションの実証運用、燃料電池自動車の導入補助などを実施した。 (15, 708) |
| | 未来エネルギー普及啓発事業 | 地球温暖化対策の切り札として期待される未来エネルギー「水素」と「自然エネルギー」の普及啓発を図るため、水素エネルギーに関するフォーラムやイベント、自然エネルギー発電施設へのバスツアー等を実施した。 (4, 135) |
| | 漁業協調型自然エネルギー導入実現化事業 | 漁業協調型洋上風力発電の実証実験に向け、洋上風力発電設備導入可能性調査を行い、法規制、地理データ等を取りまとめるとともに、学識経験者等による導入に向けた課題等の検討を実施した。 (5, 130) |
| 人と自然との調和の推進 | 自然公園等施設整備事業費 | 自然との共生を推進し、優れた自然を有する地域において、安全で快適な利用環境の確保や自然環境の保護・再生を図るため、必要な工事、調査研究を実施した。 (54, 728) |
| 循環型社会形成の推進 | 廃棄物処理計画推進事業 | 第四期徳島県廃棄物処理計画に基づき、ごみの減量化・再使用・再生利用及び適正処理を推進し、循環型社会の形成を図った。 (466) |
| 産業廃棄物処理対策の推進 | 産業廃棄物適正処理監視・指導事業 | 排出事業者や処理事業者等への監視・指導を行うとともに、各種の不法投棄等対策事業、啓発事業等を実施することにより、産業廃棄物の適正処理を推進した。 (44, 328) |
| | P C B 廃棄物適正処理対策事業 | ポリ塩化ビフェニル（P C B）廃棄物の適正保管・適正処理等を推進するため、廃棄物処理等に関連する団体と連携し、ポリ塩化ビフェニル（P C B）廃棄物の早期適正処理を推進した。 (4, 563) |

| 項 目 | 事 業 名 | 事業内容及び成果 |
|--------------------------|---------------------------|--|
| 産業廃棄物処理対策の推進 (続き) | ポリ塩化ビフェニル廃棄物適 正処理推進事業 | ポリ塩化ビフェニル廃棄物の早期処理推進のため、環境再生保全機構に設置されている「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基金」に対し補助し、中小企業者の処理費用の助成を行った。 (4,545) |
| 一般廃棄物処理対策の推進 | 一般廃棄物処理施設整備指導 事業 | 一般廃棄物の適正処理等を推進し、生活環境汚染を未然に防止するため、一般廃棄物処理施設の整備等について、関係市町村等に対し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく技術的援助としての助言を行った。 (1,000) |
| 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染等 対策の推進 | “とくしまのそら”はぐくみ 事業 | 一般大気環境や自動車排出ガス等の調査・測定に加えて、PM2.5の測定器や放射能測定器などの機能を追加した移動測定車を活用し、県内の大気汚染状況の監視を実施するとともに環境学習やホームページ等での情報提供を行った。 (3,092) |
| | 大気汚染対策事業 | 大気環境の保全を図るため、ばい煙発生施設等を設置する工場・事業場に立入調査を行うとともに建築物等の解体について、事前指導及び立入調査を実施し、周辺へのアスベストの飛散防止対策の指導を行った。 (7,627) |
| | 石綿健康被害救済基金拠出金 | 「石綿による健康被害の救済に関する法律」の規定に基づき、平成19年度から毎年、(独)環境再生保全機構に設置された「石綿健康被害救済基金」に拠出し、石綿による健康被害者の迅速かつ安定した救済を図った。 (10,650) |
| | いのち育む水と人がふれあう 「里海」推進事業 | 水質の測定体制の整備や住民との海岸生物のモニタリング調査、海辺の教室及び生活排水対策教室を実施し、水と人とのふれあいを図り、豊かな海(里海)づくりを推進した。 (11,786) |
| | 水質汚濁防止対策推進事業 | 公共用水域及び地下水の水質汚濁の状況について常時監視を行うとともに、特定事業場に対する監視及び指導を実施することにより、水質汚濁の防止を図った。 (24,126) |
| | 土砂等の埋立て等に関する環 境保全対策費 | 徳島県生活環境保全条例に基づき、適正な土砂の埋立て等の促進を図るため、監視及び指導を実施した。 (5,977) |
| 環境影響評価の推進 | 環境影響評価審査事業 | 大規模な事業の計画段階において、事業が環境に与える影響について調査・予測・評価の審査及び指導を行う。平成28年度は、「徳島小松島港(外)地区整備事業」の事後調査報告書について、環境影響評価手続きを行い、環境の保全に努めた。 (596) |

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較 |
|---------------------|---------------|---------------|---------------|-----------|------------|---------------------------------|
| 県 民 環 境 政 策 課 | 11,779,000 | 11,434,576 | 11,434,576 | 0 | 0 | △344,424 |
| 男 女 参 画 ・ 人 権 課 | 368,922,000 | 250,873,449 | 250,873,449 | 0 | 0 | △118,048,551 |
| 次 世 代 育 成 ・ 青 少 年 課 | 3,692,959,000 | 3,471,429,970 | 3,437,886,620 | 2,580,850 | 30,962,500 | △255,072,380 |
| と く し ま 文 化 振 興 課 | 448,077,000 | 451,412,208 | 451,412,208 | 0 | 0 | 3,335,208 |
| 県 民 ス ポ ー ツ 課 | 355,743,000 | 340,883,977 | 340,883,977 | 0 | 0 | △14,859,023 |
| 環 境 首 都 課 | 462,543,000 | 401,796,989 | 400,585,660 | 1,211,329 | 0 | △61,957,340 |
| 環 境 指 導 課 | 32,762,000 | 36,318,000 | 36,318,000 | 0 | 0 | 3,556,000 |
| 環 境 管 理 課 | 22,566,000 | 22,645,009 | 22,645,009 | 0 | 0 | 79,009 |
| 計 | 5,395,351,000 | 4,986,794,178 | 4,952,039,499 | 3,792,179 | 30,962,500 | △443,311,501 |

(2) 歳出決算額

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 比 較 |
|------------|----------------|----------------|---------------|-------------|-------------------------------|
| 県民環境政策課 | 2,415,638,000 | 2,389,276,709 | 0 | 26,361,291 | 26,361,291 |
| 男女参画・人権課 | 702,915,000 | 503,423,765 | 144,655,000 | 54,836,235 | 199,491,235 |
| 次世代育成・青少年課 | 9,961,548,000 | 8,786,789,706 | 876,454,000 | 298,304,294 | 1,174,758,294 |
| とくしま文化振興課 | 901,735,000 | 897,325,372 | 0 | 4,409,628 | 4,409,628 |
| 県民スポーツ課 | 924,446,000 | 889,390,358 | 30,000,000 | 5,055,642 | 35,055,642 |
| 環境首都課 | 806,236,000 | 690,588,252 | 86,600,000 | 29,047,748 | 115,647,748 |
| 環境指導課 | 73,210,000 | 62,819,123 | 0 | 10,390,877 | 10,390,877 |
| 環境管理課 | 149,288,000 | 141,263,923 | 0 | 8,024,077 | 8,024,077 |
| 計 | 15,935,016,000 | 14,360,877,208 | 1,137,709,000 | 436,429,792 | 1,574,138,792 |

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

| 区 分 | 会 計 名 | 予 算 現 額 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 不 納 欠 損 額 | 収 入 未 済 額 | 予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較 |
|----------------|---------------------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-------------|---------------------------------|
| 次世代育成・ 青少年課 | 母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計 | 205,226,000 | 494,887,558 | 290,835,112 | 517,302 | 203,535,144 | 85,609,112 |

(2) 歳出決算額

(単位：円)

| 区 分 | 会 計 名 | 予 算 現 額 | 支 出 済 額 | 翌年度繰越額 | 不 用 額 | 予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較 |
|----------------|---------------------------|-------------|-------------|--------|-------------|---------------------------------|
| 次世代育成・ 青少年課 | 母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計 | 205,226,000 | 102,806,304 | 0 | 102,419,696 | 102,419,696 |

